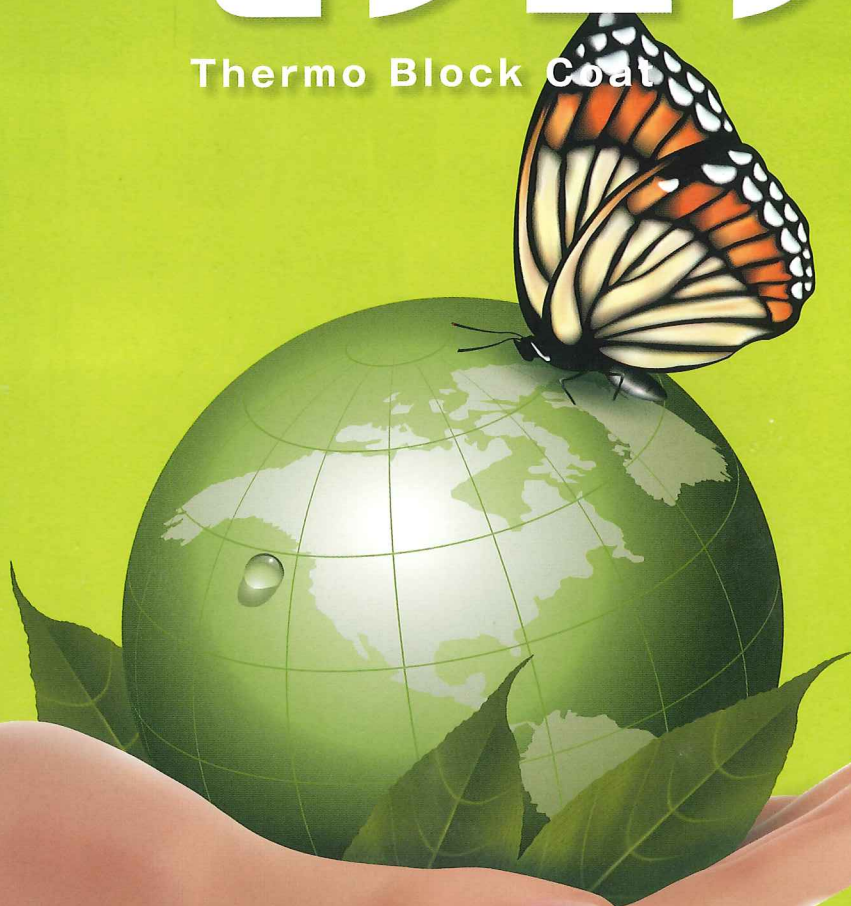


塗るだけかんたんECO塗料

サーモブロック

Thermo Block Coat



ECO時代を彩る省エネルギー塗料 ECOを創造と対策！

ECOに貢献し建物の寿命を延長！

ECOと大きな経済効果を生み出します！

建物や設備を熱さ、寒さから守り、長寿命化を図ります。

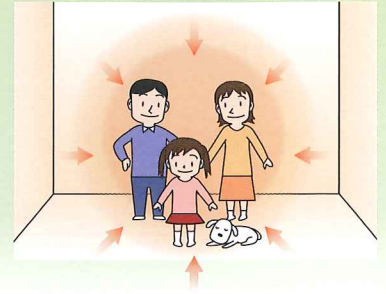
夏は冷房エネルギーを削減、冬は暖房エネルギーを削減。熱遮断と保温をする塗料。



サーモブロックとは

“塗る”だけで実現できる!優れた省エネ機能。

省エネルギー塗料<サーモブロック>は、優れた遮熱・断熱・保温機能を持つ革新的な塗料です。“塗る”だけでその多機能性が発揮されるので、住宅・産業設備等多種多様な分野での応用が可能となります。



熱遮断、保温塗料サーモブロックの効果

サーモブロックの最大の特長は、優れた断熱・保温機能にあります。夏は涼しく、冬は暖かい、一年を通じてエコで快適な環境を実現することができます。

暑い季節の効果

日射反射機能

断熱機能

サーモブロックは2つの機能により、冷房電力を30~40%削減できます。

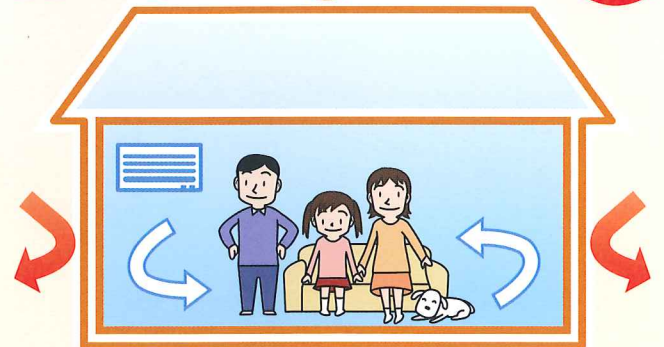
- 1.太陽光赤外線を高率で反射、建物を熱くしません。(屋根などの表面温度を最大で50℃低下させます。)
- 2.断熱効果により、室内への侵入温度をさらに5℃低下させます。

サーモブロックの保温機能が魔法瓶のような効果を生み出し、室内温度を保持。冷房効率をアップし省電力を実現します。

冷房電力
30~40%削減



夏



寒い季節の効果

断熱機能

温室効果(保温)機能

冬



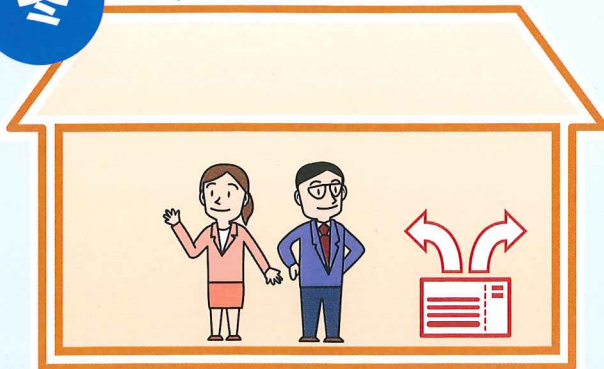
ガス、灯油使用した場合
30~40%使用削減

断熱機能が冷気の侵入を遮り、建物の冷えを防ぎます。また、結露を抑え、カビの発生を防ぎます。

サーモブロックが暖房機器から出る遠赤外線を吸収→放射することでMRT(床、壁、天井の表面平均温度)を上げ、快適な体感温度を得られます。

遠赤外線の輻射熱効果を利用するため、特にガス、灯油、石炭ストーブを使用した場合の効果が大きく、30~40%の使用削減効果を生み出します。

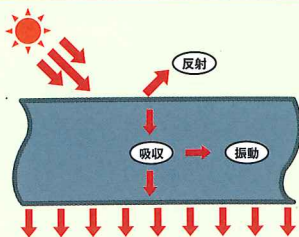
サーモブロックの保温機能が魔法瓶のような効果を生み出し、室内温度を保持。暖房効率をアップし省エネを実現します。



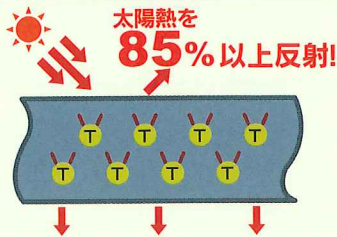
サーモブロックの基本的な仕組み

サーモブロックは、塗った箇所にはサーマル(熱)バリアをつくることで、外部からの熱は遮断、内部の熱は封じ込め、理想的な省エネ効果が期待できます。

通常



サーモブロックの場合



経済、環境への効果

多数の機能

遮熱・断熱機能による省エネ効果だけじゃない! 多機能だから大きな経済効果を生み出します。

防水機能

耐水性があるので、水漏れ、雨漏り防止対策に使用できます。

高接着性

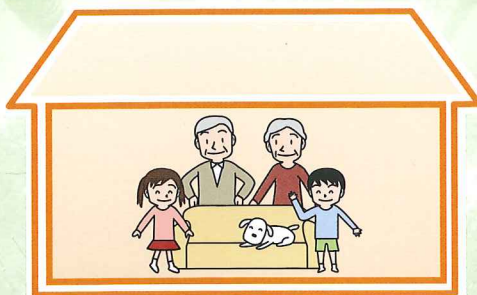
一般塗料の3倍の接着力で、長期間はげることなく使用できます。

低環境負荷

有害物質であるホルムアルデヒドの放散は基本的にゼロ、身体にやさしい塗料です。

消音機能

吸音、消音性能があり、屋根や壁から入る音、入ってくる騒音を軽減(10デシベル程度)します。屋根の雨音の消音効果もあります。



高伸縮機能

建物のクラックや伸縮に合わせて、サーモブロックも伸縮するため、ひび割れなく使用できます。振動する建物にも使用できます。

高耐候性

1回の塗布で15年以上の実使用が可能。屋外使用での変形・変色・劣化にも強い!

高耐久性

割れ、ふくれ、はがれはもちろん、白亜化(塗装面の表層が劣化し、チョークのような粉状になってしまう現象)の発生がなく、長寿命です。耐久性は15年以上にもなります。(日射反射機能により、塗膜の温度上昇が抑えられ高温による劣化を防止するためです。)

大きな経済効果

温度変化から守り、部材変化を防ぎます。建物を劣化させる紫外線から守ります。

断熱、室内温度コントロールし、省エネルギーを実現します。

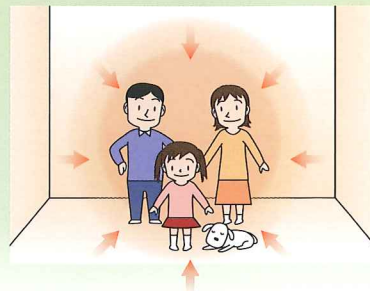
トータルで大きなコスト削減とCO2削減に貢献します。



サーモブロックとは

“塗る”だけで実現できる!優れた省エネ機能。

省エネルギー塗料<サーモブロック>は、優れた遮熱・断熱・保温機能を持つ革新的な塗料です。“塗る”だけでその多機能性が発揮されるので、住宅・産業設備等多種多様な分野での応用が可能となります。



熱遮断、保温塗料サーモブロックの効果

サーモブロックの最大の特長は、優れた断熱・保温機能にあります。夏は涼しく、冬は暖かい、一年を通じてエコで快適な環境を実現することができます。

暑い季節の効果

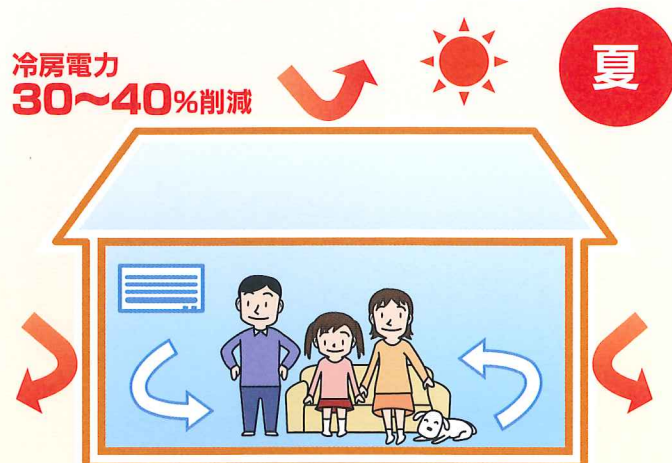
日射反射機能

断熱機能

サーモブロックは2つの機能により、冷房電力を30~40%削減できます。

- 1.太陽光赤外線を高率で反射、建物を熱くしません。(屋根などの表面温度を最大で50℃低下させます。)
- 2.断熱効果により、室内への侵入温度をさらに5℃低下させます。

サーモブロックの保温機能が魔法瓶のような効果を生み出し、室内温度を保持。冷房効率をアップし省電力を実現します。



寒い季節の効果

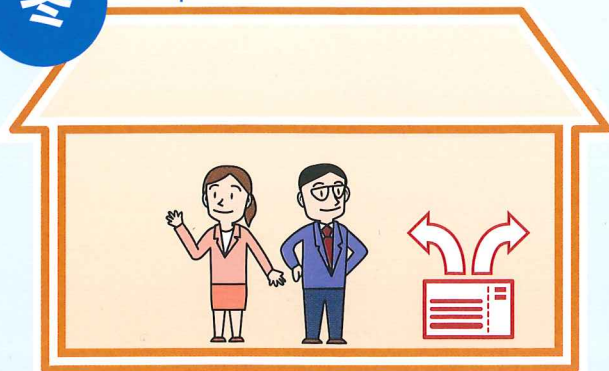
断熱機能

温室効果(保温)機能

冬



ガス、灯油使用した場合
30~40%使用削減



断熱機能が冷気の侵入を遮り、建物の冷えを防ぎます。また、結露を抑え、カビの発生を防ぎます。

サーモブロックが暖房機器から出る遠赤外線を吸収→放射することでMRT(床、壁、天井の表面平均温度)を上げ、快適な体感温度を得られます。

遠赤外線の輻射熱効果を利用するため、特にガス、灯油、石炭ストーブを使用した場合の効果が大きく、30~40%の使用削減効果を生み出します。

サーモブロックの保温機能が魔法瓶のような効果を生み出し、室内温度を保持。暖房効率をアップし省エネを実現します。



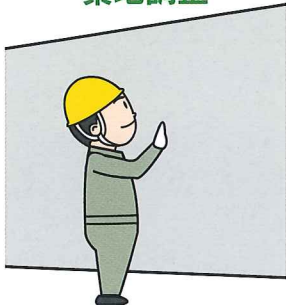
サーモブロックの商品構成

塗装工程	使用材料	容量	塗布量	特性
下塗材	サーモベース	15kg	0.1~0.2kg/m ²	一液水性 アクリル樹脂塗料 コンクリート下地面強化塗料・サーモブロック水分の塗装下地への吸込防止
主材	サーモブロック	11kg	0.35kg/m ²	一液水性 アクリルエマルジョンに微細なアクリルバルーンをブレンドし 遅熱と断熱機能を持たせたハイブリット塗料
仕上材	サーモトップ	15kg	0.1kg/m ²	一液水性 シリコンアクリル樹脂塗料・壁等雨水による汚れ防止つやなし 仕上げとなります。



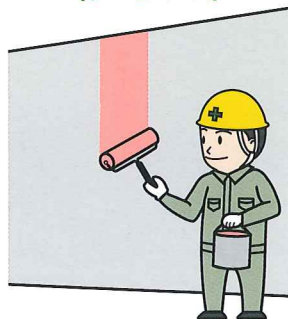
サーモブロックの施工の流れ

素地調整



- 汚れや浮き、油膜等がある場合
エアブロー、高水圧洗浄を行い、よく乾燥させます。
- 錆の発生がある場合
各種ケレンを行い、劣化した塗膜を除去・清掃を行い錆び止め塗装（エポキシ樹脂塗料）を行ってください。
- ウレタン防水の場合
仮塗テストを行い、相性確認を行ってください。

下塗材施工 (サーモベース)



- 吸水性のある塗装下地（RC、ALC、ブロック等）の場合使用してください。
 - 鉄板等水を吸わない下地の場合
主剤を直接塗布しても十分な付着力があります。
- 塗布方法：刷毛、ローラー刷毛、吹付け
塗布回数：1~2回、希釈なし
養生時間：夏季 2.0 時間、春秋 3.0 時間、冬季 4.0 時間

主材施工 (サーモブロック)

- 断熱アクリルバルーンが缶の上部に浮いているので、パワーミキサーで上下まんべんなくクリーミーな状態になるまで攪拌（約30秒）を行ってください。
- 夏季の刷毛、ローラー刷毛による塗布の場合 150~300cc 清水で希釈攪拌してください。乾きが抑えられ、施工性が上がります。
- 吹付施工の場合はエアレスガンの高粘度対応、チップ口径 0.38~0.58mm を推奨します。流動を良くするため 300~500cc の清水で希釈、攪拌をしてください。過度の希釈は成膜不良の原因になります。塗布方法：刷毛、ローラー刷毛、吹付け 塗布回数：刷毛、ローラー刷毛（中毛）3回 エアレス吹付 2回。必ず2~3回に分けて塗布してください。一度に塗布すると塗装面に亀裂が発生する場合があります。塗装間隔：夏季 0.5~1 時間、春秋 1~2 時間、冬季 2~3 時間

仕上材施工 (サーモトップ)



- 主材が充分乾燥後に塗布してください。未乾燥の上に塗布するとふくれが発生します。
- 塗布方法：刷毛、ローラー刷毛、吹付け
塗布回数：1回
養生時間：3時間

施工上の注意点

- ・気温 5℃以下、塗装下地温度が 5℃以下、湿度が 85% 以上、このいずれかの条件下での塗装は避けてください。
- ・降雨が予想される場合は塗装を避けてください。
- ・塗料の保管は直射日光の当たらない、40℃以下の場所で保管してください。
- ・絶対に凍結させないでください。成膜不良の原因になります。
- ・開封した缶はできる限り一度で使い切ってください。使い切れなかった場合は塗料が空気に触れないよう密閉してください。また、できるだけ早く使用してください。この場合、再攪拌してください。
- ・基本塗装要領、温湿度条件、道具類の洗浄は一般水性塗料と同じです。



サーモブロック・ジャパン株式会社

本社 〒107-0052 東京都港区赤坂 6-2-5-202
TEL・FAX : 03-5544-8799
E-mail : thermblockjapan@gmail.com

横浜配送センター 〒241-0011 横浜市旭区川島町 1721-8
TEL・FAX : 045-373-3699

ご注文、お問い合わせ

神奈川県知事免許 (3) 第 24461 号

 株式会社 **ライズ**
Tel : 042 - 741 - 5820 / Fax : 042 - 741 - 1198